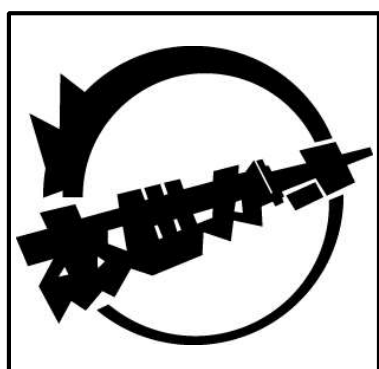
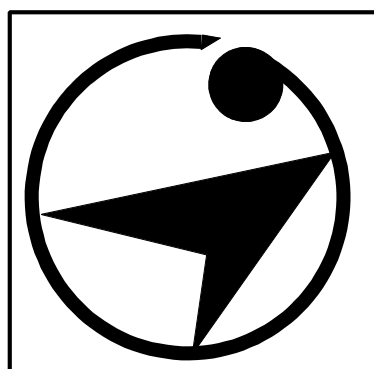


消 防 年 報

令和5年版



【鯨ヶ沢町】



【深浦町】

鯨ヶ沢地区消防事務組合 消防本部

令和6年発行

は し が き

この消防年報は、令和5年中の鰯ヶ沢地区消防事務組合の消防概況を収録し、今後の消防業務の参考に資することを目的として編さんしたものです。

本書の統計のうち予算関係は会計年度とし、その他のものは原則として暦年としましたが、表中に年月日を明示したものはその時点での現況であります。

本書が、消防行政執務に少しでも役立てれば幸いです。

令和6年10月

鰯ヶ沢地区消防事務組合 消防本部

目 次

組合管内情勢

鱈ヶ沢地区消防事務組合位置地勢	1
鱈ヶ沢地区消防事務組合沿革	2 ~ 4
組合機構	5

総務

構成町概要	6
令和5年度歳入歳出決算	7
令和6年度歳入歳出予算	8
鱈ヶ沢地区消防事務組合機構図	9
消防本部・消防署事務分掌	10 ・ 11
歴代消防長	12
歴代本部次長	13
歴代署長等	14
所属別消防職員状況	15
職員階級別年齢調・職員勤続年数調	16
消防相互応援協定等の状況	17

予防

工事別建築同意事務処理状況・過去5年間建築物事務処理状況	18
防火対象物状況調	19
消防用設備等の設置状況	20
防火管理者選任届出状況	21
危険物施設状況・危険物施設事務処理状況	22
火災予防条例に基づく届出状況	23
鱈ヶ沢地区防火委員会	24

警防

消防車両一覧表	25
各種主要機材等保有状況	26
消防水利施設状況	27

火災

火災の概要	28	・	29
過去5年間の火災概要	30		
過去5年間の出火原因	31		
過去2年間の覚知方法及び覚知時間の状況・月別火災発生の状況	32		

救急

月別救急活動状況	33		
救急発生件数表	34		
救急出場曜日別状況・救急出場覚知別状況・救急出場時間別状況	35		
救急隊員の行った応急処置状況	36		
事故種別年齢区分別搬送人員状況・急病にかかる疾病分類別傷病程度別搬送人員状況	37		
事故種別医療機関別搬送状況	38		
事故種別収容所要時間別搬送人員状況	39		
住民に対する応急手当普及啓発活動等実施状況	40		

救助

救助出動状況	41		
捜索活動状況	42		

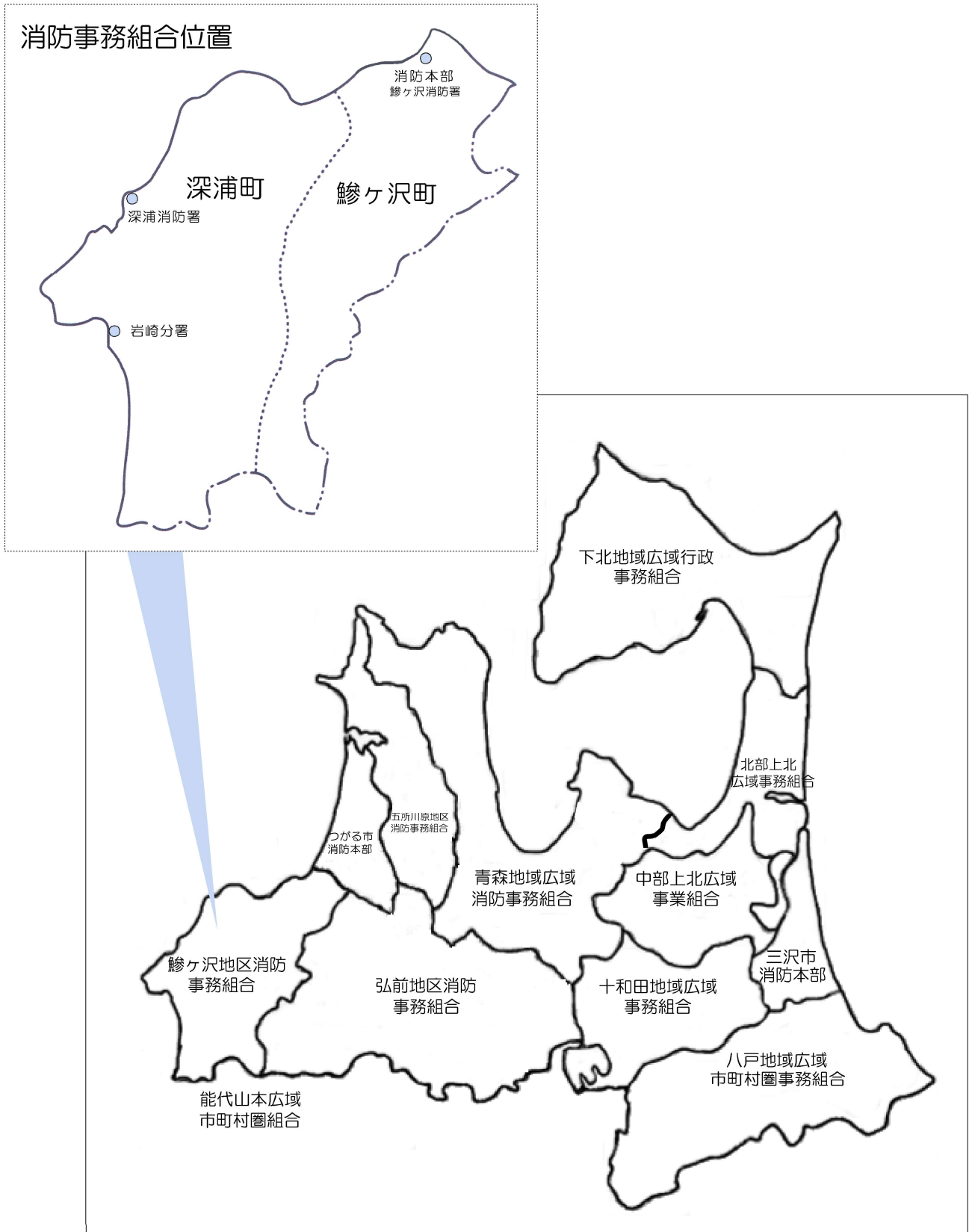
通信・気象

消防救急デジタル無線一覧表	43		
過去5年間の最多風向・平均風速・瞬間最大風速	44		
過去5年間の平均気温・平均湿度	45		
過去5年間の最高最低気温	46		

消防団

構成町の消防団組織・構成町の消防団長等	47		
在職年数別消防団員数・年齢別消防団員数	48		
歴代団長	49		
階級別消防団員数・消防団員の報酬・消防団員の出動手当	50		

組合管内情勢



鱒ヶ沢地区消防事務組合位置地勢

当事務組合は、鱒ヶ沢町と深浦町の2町で構成され、青森県の西海岸に面し、総面積は831.98km²、海岸線75km、海岸から白神山系の最奥地まで40km余、大小20ヶ所の河川があり、西南部は秋田県に接している。

鱒ヶ沢町概要

昭和30年4月、鱒ヶ沢町・舞戸村・赤石村・中村村・鳴沢村の1町4村が合併して誕生。

およそ、東西22km、南北40kmと南北に細長く、面積343.08km²と広大な土地を有し北は日本海に臨み、南は秋田県、東はつがる市・弘前市・西目屋村、西は深浦町とそれぞれ相接している。

市街地は海岸線に沿っておよそ5kmの帯状に細長く形成され、それに赤石川（44.6km）、中村川（44.9km）、鳴沢川（17.2km）各流域に、およそ40の集落が点在している。

土地利用については、赤石川・中村川・鳴沢川の各流域に水田地帯、岩木山麓の丘陵地に畑作地帯、鳴沢地域に果樹園（りんご）を、さらに赤石川・中村川流域の山間部に7,000haの民公有林地帯、南方に18,693haにのぼる国有林地帯を配している。

深浦町概要

深浦町は昭和30年に深浦町と大戸瀬村の1町1村が合併、現在の深浦町は更に平成17年深浦町と岩崎村の1町1村が合併して誕生した。

青森県の西南部に位置し、南は秋田県に、北は鱒ヶ沢町に接しており、西は日本海に面し、東は世界遺産に登録された「白神山地」に連なっている。

集落は、日本海に沿って南北に走る国道101号線沿いに17集落、国道を基点とした町道沿いの山間部に6集落が点在し、その形状は、東西42km、南北64kmで面積488.90km²という広大な土地を有している。

その昔、深浦町は安東浦と言い、次いで海浦となり、後に深浦になったと伝えられ、往時は北前船の風待ち湊として栄え、大阪や京都などからの文化導入の表玄関として発展してきた。

現在、過疎化が進む中、第一次産業の振興を優先しながらも、観光面の開発を自然との調和をとりながら進めている。

■ 鱒ヶ沢地区消防事務組合沿革

年月日	事 項
昭和42. 4. 1	鱒ヶ沢消防本部及び消防署発足。
昭和43. 12. 20	自治省より広域市町村圏構想が示される。
昭和45. 7. 18	自治大臣との協議が整い、西北五地域広域市町村圏が設定される。 消防庁の広域体制の中での常備消防設置に関してのみ認めるとの指導方針もあり、単独設置ができなかった深浦町・岩崎村から既設の消防本部をもつ鱒ヶ沢町に対し、広域消防体制に参加の要請がなされる。
昭和46. 8. 18	広域消防事務組合設置に関する県と三町村との合同会議が開かれ、①県下の広域消防事務組合の設置状況及び国、県の今後の方針、②鱒ヶ沢地区の消防事務組合設置の意志の確認、③設置に関する事務の進め方等について協議された。
昭和46. 9. 1 ～	10数回にわたって町村長、担当課長会議が開かれ、①経費負担、②組合規約、③施設・設備、④職員採用と適用給料表、⑤初任者教育、⑥管理組織・機構・議員
昭和47. 6. 29	構成、⑦予算・条例、⑧その他必要な事項について協議された。
昭和47. 7. 15	鱒ヶ沢町・深浦町・岩崎村議会の承認を経て、青森県知事に対し鱒ヶ沢地区消防事務組合設立許可申請書を提出。
昭和47. 8. 1	青森県知事より指令第4135号をもって消防事務組合設立が許可される。 鱒ヶ沢地区消防事務組合発足。 1消防本部・1署・2分署とする。 管理者（消防長）中村清次郎（鱒ヶ沢町長）、副管理者 石崎伊禄（深浦町長）、平沢衛（岩崎村長）、収入役 對馬鶴藏。（鱒ヶ沢町収入役）
昭和47. 10. 1	深浦・岩崎分署、業務開始に備えて、臨時職員12名採用。青森県消防学校初任科へ14名を入校させる。
昭和47. 12. 1	青森県消防学校初任科14名修了。臨時職員12名を本採用とし、深浦分署へ8名、岩崎分署へ7名を配置する。 深浦分署・岩崎分署とも役場の一室を一時借り受け、分署の業務を開始する。
昭和48. 1. 6	深浦分署落成。
昭和48. 1. 31	岩崎分署落成。
昭和48. 4. 20	鱒ヶ沢消防署、救急自動車による救急業務を開始。
昭和48. 5. 31	鱒ヶ沢地区消防事務組合第1回臨時議会開会。議長 富田重次郎。
昭和49. 8. 24	深浦分署、救急自動車による救急業務を開始。
昭和51. 3. 25	岩崎分署、救急自動車による救急業務を開始。
昭和51. 3. 31	広域消防業務の効率化を図るための消防専用無線アンテナ塔建設完成。
昭和53. 9. 13	周辺消防事務組合と応援協定を締結。
昭和57. 10. 15	組合旗樹立。事務組合発足10周年記念式典実施。
昭和58. 5. 26	日本海中部地震が発生、震度5、マグニチュード7. 7、津波襲来、三町村の被害甚大。
昭和60. 3. 22	鱒ヶ沢地区消防事務組合消防本部及び消防署の設置に関する条例の一部を改正する条例を可決し、深浦分署・岩崎分署は、深浦消防署・岩崎消防署に昇格させる。 (昭和60. 4. 1実施)

年 月 日	事 項
昭和61. 12. 5	能代地区消防一部事務組合と消防応援協定を締結。（消防隊・救急隊・救助隊の派遣）
昭和62. 9. 25	鱒ヶ沢地区消防事務組合特別救助隊結成。（愛称イーグル）
平成 1. 1. 1	管理者兼任の消防長から選任の消防長に発令される。
平成 3. 8. 14	能代地区消防一部事務組合と無線機の施設及び運用に関する覚書を交換。東北電波管理局の許可を経て、能代地区と岩崎消防署との消防無線交信可能となる。
平成 3. 12. 21	鱒ヶ沢地区消防事務組合職員定数条例の一部を改正する条例が可決され、職員の定数は、69名から78名となる。（平成4. 4. 1施行）
平成 4. 9. 9	鱒ヶ沢地区消防事務組合発足20周年記念式典実施。
平成 6. 10. 17	社団法人日本損害保険協会より鱒ヶ沢消防署に高規格救急車寄贈。
平成 8. 3. 28	青森県共済農業協同組合連合会より深浦消防署にⅡB型救急自動車寄贈。
平成 9. 12. 18	鱒ヶ沢地区消防事務組合職員定数条例の一部を改正する条例が可決され、職員の定数は、78名から80名となる。（平成10. 10. 1 施行）
平成10. 5. 8	社団法人日本損害保険協会より鱒ヶ沢消防署に水槽付消防ポンプ自動車寄贈。
平成12. 2. 8	財団法人日本消防協会より岩崎消防署にⅡB型救急自動車寄贈。
平成12. 3. 22	県総合防災情報システムに関する協定書締結。
平成13. 6. 25	救急車 1 台増強配備。（深浦消防署）
平成14. 4. 15	F16戦闘機海中に墜落。（深浦町千畳敷）
平成14. 11. 13	鱒ヶ沢地区消防事務組合発足30周年記念式典実施。
平成15. 4. 27	消防本部へ現調車配備。
平成17. 1. 27	高規格救急車配備。（深浦消防署）
平成17. 3. 31	深浦町と岩崎村が合併する。
平成17. 8. 3	町村合併により、岩崎署が岩崎分署となる。
平成18. 3. 17	小型動力ポンプ積載車配備。（深浦消防署） 救急 2 号車配備。（岩崎分署）
平成19. 3. 1	旧岩崎村役場の一部を改築し岩崎分署を移転する。
平成21. 3. 23	高規格救急車更新配備。（鱒ヶ沢消防署）
平成22. 7. 29	鱒ヶ沢地区消防事務組合職員定数条例の一部を改正する条例が可決され、職員の定数は、80名から83名となる。（平成22. 7. 29施行）
平成22. 12. 26	現調車更新配備。（消防本部）
平成23. 1. 25	広報車更新配備。（深浦消防署） 高規格救急車配備。（岩崎分署）
平成23. 3. 11	1 4 時 4 6 分 東北地方太平洋沖地震。（東日本大震災発生） 北緯 3 8 . 1 ° 、東経 1 4 2 . 9 ° 、マグニチュード 9 . 0 、震源の深さ 2 4 km。
平成23. 3. 14	緊急消防援助隊青森県隊として岩手県久慈市と野田村に派遣。（3. 25活動終了）
平成23. 11. 28	岩崎分署へ水槽付高機能ポンプ車更新配備。
平成24. 10. 1	青森県ドクターヘリ、2機体制にて運用開始する。
平成25. 3. 2	深浦消防署へタンク車更新配備。

年月日	事 項
平成26. 3. 20	鱒ヶ沢地区消防事務組合職員定数条例の一部を改正する条例が可決され、職員の定数は、83名から87名となる。（平成26. 4. 1施行）
平成26. 5. 8	深浦消防署新庁舎にて運用開始。（新住所：深浦町大字広戸字家野上107-3）
平成26. 12. 24	鱒ヶ沢地区消防事務組合職員定数条例の一部を改正する条例が可決され、職員の定数は、87名から93名となる。（平成27. 4. 1施行）
平成27. 10. 2	岩崎分署へ指揮車更新配備。
平成27. 11. 20	深浦消防署に高規格救急車更新配備。
平成27. 11. 25	社団法人日本損害保険協会より鱒ヶ沢消防署に高規格救急車寄贈。
平成28. 3. 1	県内市町村等と青森県消防相互応援協定を締結。
平成28. 8. 31	台風10号に伴い緊急消防援助隊として岩手県に派遣。
平成29. 6. 1	鱒ヶ沢消防署新庁舎にて運用開始。（新住所：鱒ヶ沢町大字舞戸町字鳴戸385-2）
平成30. 9. 6	北海道胆振東部地震に伴い緊急消防援助隊として北海道に派遣。（9. 10活動終了）
平成30. 3. 13	鱒ヶ沢消防署へタンク車更新配備。
令和 1. 9. 27	鱒ヶ沢消防署へ指揮車2 配備。
令和 1. 10. 13	令和元年東日本台風に伴い緊急消防援助隊として宮城県に派遣。（10. 18活動終了）
令和 2. 2. 20	鱒ヶ沢消防署にドローンを1 機配備。（DJI Mavic2 Enterprise Dual）
令和 2. 2. 28	深浦消防署にドローンを1 機配備。（DJI Mavic2 Enterprise Dual）
令和 2. 3. 16	消防本部へ資器材搬送車配備。
令和 2. 3. 19	深浦消防署へポンプ車更新配備。
令和 2. 7. 1	鱒ヶ沢地区消防事務組合ドローン隊を発足。ドローン2 機体制にて運用開始。
令和 2. 12. 10	深浦消防署に指揮車2 配備。
令和 3. 2. 1	つがる市と応援協定を締結。
令和 3. 11. 30	F16戦闘機が燃料タンク2 個を投棄し、深浦町苗代沢地区に落下。
令和 3. 12. 21	鱒ヶ沢地区消防事務組合職員定数条例の一部を改正する条例が可決され、職員の定数は、93名から95名となる。（令和4. 4. 1施行）
令和 4. 8. 9 ～	線状降水帯による大雨の影響で鱒ヶ沢町舞戸地区で内水氾濫が発生し甚大な被害に見舞われる。 青森県消防相互応援協定にて青森県消防相互応援隊を要請 青森県内6消防本部13隊47名が派遣。
令和 4. 8. 10	応援隊と協力し浸水地域445棟の安否確認実施。安否確認がとれ青森県消防相互応援隊解散。
令和 5. 2. 7	消防本部へ広報1 更新配備。
令和 6. 1. 30	鱒ヶ沢消防署へタンク車更新配備。
令和 6. 3. 7	岩崎分署へ救急車更新配備。

組 合 機 構

(令和6年5月1日現在)

構成町

鱒ヶ沢町	深浦町
------	-----

執行組織

管 理 者	鱒ヶ沢町長	平 田 衛
副 管 理 者	深 浦 町 長	吉 田 満
会 計 管 理 者	鱒ヶ沢町会計管理者	中 井 純 一

監査委員

氏 名	就任年月日	摘 要
大 川 清 光	令和 5年 6月 5日	組合議会議員 (深浦町議会議員)
増 田 晶 夫	令和 6年 3月18日	知識経験者 (鱒ヶ沢町監査委員)

議会議員

役職名	氏 名	議員就任年月日	摘 要
議 長	佐 藤 昭 司	令和 6年 4月10日	鱒ヶ沢町議会議員
副議長	八 木 史	令和 5年 5月 2日	深浦町議会議員
議 員	菊 谷 忠 光	令和 6年 4月10日	鱒ヶ沢町議会議員
〃	福 沢 秀 己	令和 5年 5月 2日	深浦町議会議員
〃	大 川 清 光	令和 5年 5月 2日	深浦町議会議員
〃	木 村 光 義	令和 6年 4月10日	鱒ヶ沢町議会議員

歴代議長

歴 代	氏 名	就任年月日	退任年月日	摘 要
初 代	富 田 重次郎	昭和48年 5月31日	昭和51年 4月29日	鱒ヶ沢町議会議員
二 代	戸 沼 清	昭和51年 4月30日	昭和55年 3月30日	〃
三 代	富 田 重次郎	昭和55年 3月31日	昭和58年 6月16日	〃
四 代	新 保 良 三	昭和58年 8月31日	昭和62年 9月21日	〃
五 代	成 田 正 義	昭和62年12月21日	昭和63年 3月30日	〃
六 代	須藤 八重太郎	昭和63年 6月28日	平成 7年10月 2日	鱒ヶ沢町消防団長
七 代	坂 牛 淳 治	平成 8年 5月20日	平成 9年 7月28日	鱒ヶ沢町議会議員
八 代	本 間 武 一	平成 9年 8月25日	平成15年 5月18日	〃
九 代	太 田 重 一	平成15年 7月31日	平成16年 3月30日	〃
十 代	神 孝	平成16年 8月12日	平成24年 3月30日	〃
十一代	一 戸 千代久	平成24年 5月18日	平成28年 3月30日	〃
十二代	渋谷 悦 男	平成28年 7月22日	平成31年 3月 1日	〃
十三代	神 孝	令和 1年 6月 4日	令和 2年 3月30日	〃
十四代	佐 藤 昭 司	令和 2年 5月25日	現 在	〃

総務



構 成 町 概 要

(令和6年3月31日現在)

区 分 町 別	面 積 (km ²)	人 口 (人)	世 帯 (世帯)	人 口 密 度 等	
				人 口 (人/km ²)	世 帯 数 (世帯/km ²)
鱒ヶ沢町	343.08	8,670	4,366	25.3	12.7
深 浦 町	488.90	6,936	3,509	14.2	7.2
計	831.98	15,606	7,875	18.8	9.5

消防職員	面 積 (km ²)	人 口 (人)	世 帯 数 (世帯)
92	831.98	15,606	7,875
一人当たり	9.04	169.63	85.59

令和5年度歳入歳出決算

歳 入

(単位：円)

款	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予 算 現 額 と 収入済額との比較
1. 分担金及び負担金	925,650,000	925,650,000	925,650,000	0
2. 使用料及び手数料	50,000	338,700	338,700	288,700
3. 県 支 出 金	6,700,000	7,143,682	7,143,682	443,682
4. 財 産 収 入	10,000	867	867	△9,133
5. 繰 入 金	13,000,000	13,000,000	13,000,000	0
6. 繰 越 金	8,904,000	8,904,000	8,904,000	0
7. 諸 収 入	551,000	720,207	720,207	169,207
歳 入 合 計	954,865,000	955,757,456	955,757,456	892,456

歳 出

(単位：円)

款	予 算 現 額	支 出 済 額	予 算 現 額 と 支出済額との比較
1. 議 会 費	209,000	198,598	10,402
2. 総 務 費	129,690,000	124,432,822	5,257,178
3. 消 防 費	824,766,000	806,333,833	18,432,167
4. 予 備 費	200,000	0	200,000
歳 出 合 計	954,865,000	930,965,253	23,899,747

令和6年度歳入歳出予算

歳 入

(単位：千円)

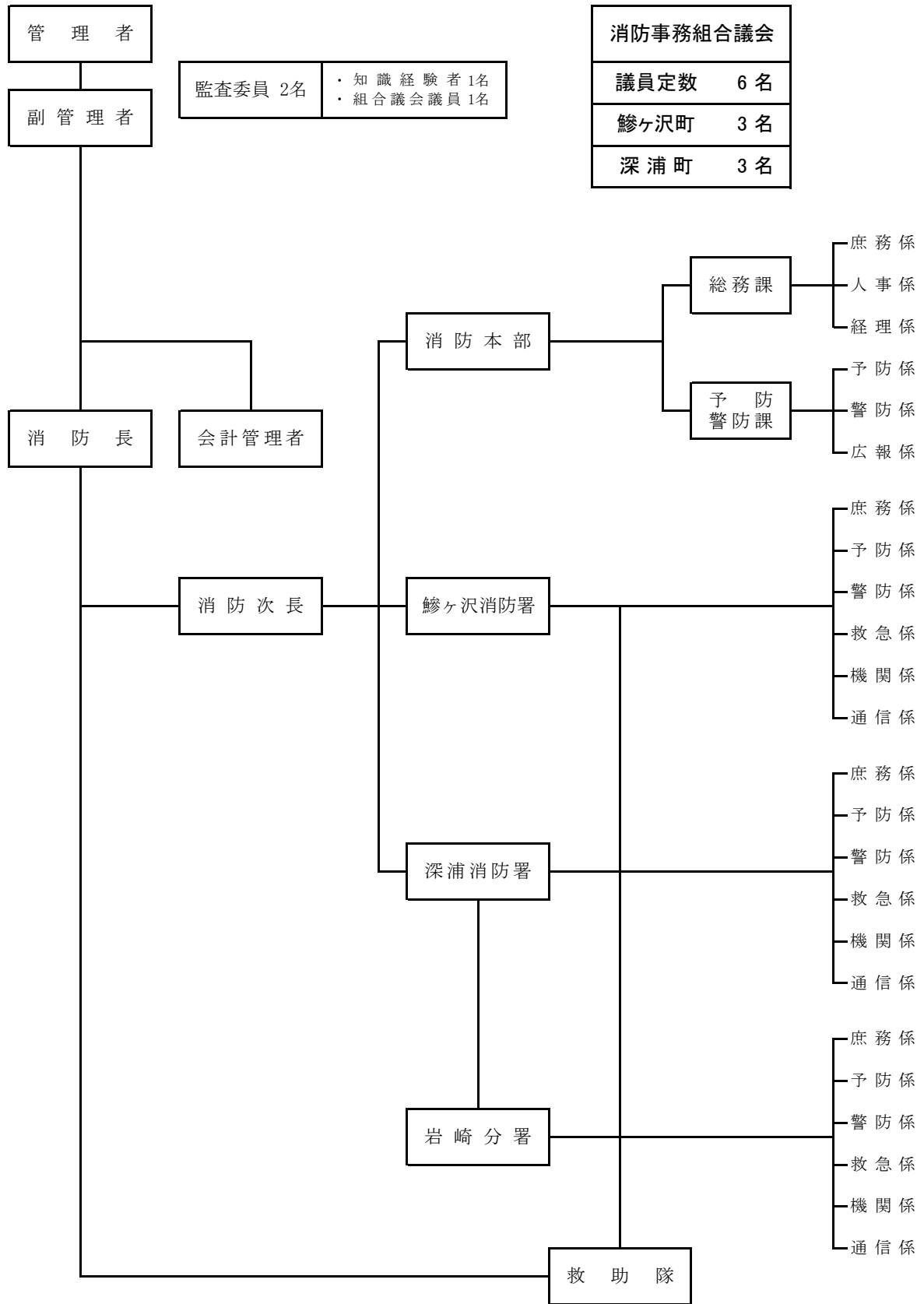
款	本年度予算額	前年度当初予算額	比 較
1. 分担金及び負担金	818,728	936,361	△117,633
2. 使用料及び手数料	50	50	0
3. 県支出金	7,300	6,700	600
4. 財産収入	10	10	0
5. 繰入金	26,444	13,000	13,444
6. 繰越金	10	10	0
7. 諸収入	150	551	401
歳入合計	852,692	956,682	103,990

歳 出

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度当初予算額	比 較	本年度予算額の財源内訳			
				特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
1. 議会費	213	209	4				213
2. 総務費	148,775	138,394	10,381			10	148,765
3. 消防費	703,494	817,869	△114,375	7,300		26,444	669,750
4. 予備費	210	210	0				210
歳出合計	852,692	956,682	△103,990	7,300		26,454	818,938

鱈ヶ沢地区消防事務組合機構図



■消防本部事務分掌

総務課	庶務係	<ul style="list-style-type: none"> 1 公印の制定、改廃及び保管に関する事 2 条例、規則の制定、改廃及び公布に関する事 3 文書の收受、発送及び整理保存に関する事 4 予算の編成、執行に関する事 5 財政基金、財政計画に関する事 6 補助金及び起債に関する事 7 物品の購入及び保管に関する事 8 組合議会に関する事 9 その他他の係に属しない事項
	人事係	<ul style="list-style-type: none"> 1 職員の任免、給与、分限懲戒及び規律に関する事 2 職員の公務災害の認定及び補償手続に関する事 3 職員の福利厚生及び共済組合、退職手当等組合に関する事 4 衛生及び安全管理に関する事
	経理係	<ul style="list-style-type: none"> 1 組合会計、出納に関する事 2 収支命令の審査に関する事 3 決定手数料等の徴収に関する事 4 公有財産の維持保管及び台帳の管理保管に関する事 5 決算書及び財政統計に関する事 6 その他会計事務に関する事

消防課	予防係	<ul style="list-style-type: none"> 1 火災予防計画立案に関する事 2 火災予防の指導及び査察に関する事 3 建築物に関する指導、取締及び確認の同意に関する事 4 防火対象物の指導、取締に関する事 5 罹災証明に関する事 6 火災の原因及び損害調査に関する事 7 火災予防条例に基づく届出及び取締に関する事 8 その他予防に関する事
	警防係	<ul style="list-style-type: none"> 1 水火災、その他災害の警戒及び防ぎよに関する事 2 消防地理、水利の調査及び保全に関する事 3 消防施設の整備及び装備に関する事 4 消防学校に関する事 5 救急、救助及び通信に関する事 6 その他警防に関する事
	広報係	<ul style="list-style-type: none"> 1 消防諸訓練の指導及び消防教育に関する事 2 消防統計及び火災救急等報告に関する事 3 防火団体の指導、育成に関する事 4 消防儀式に関する事 5 消防広報、広聴に関する事

■消防署事務分掌

警 防 係	<ul style="list-style-type: none"> 1 警防及び警備防災に関する事項 2 一般教養、訓練に関する事項 3 資器材の管理保全に関する事項
予 防 係	<ul style="list-style-type: none"> 1 予防査察及び危険物取締に関する事項 2 建築物確認に関する事項 3 広報及び宣伝に関する事項
通 信 係	<ul style="list-style-type: none"> 1 通信に関する事項 2 気象観測に関する事項
救 急 係	<ul style="list-style-type: none"> 1 救急業務対策に関すること 2 救急技術の研究及び訓練に関すること 3 救急報告に関すること 4 救急月報及び年報に関すること 5 救急業務の統計に関すること 6 職員の健康管理に関すること 7 その他係に属する文章の編さん及び保存に関すること
機 関 係	<ul style="list-style-type: none"> 1 車両の管理、保全に関する事項 2 消防水利、地理の調査及び保全に関する事項 3 機械器具の整備及び取扱指導に関する事項
庶 務 係	<ul style="list-style-type: none"> 1 文書の収受に関する事項 2 署に関する伝票整理（処理）に関する事項 3 予算編成時における各係の予算要求の取りまとめに関する事項 4 その他他の係に属しない事項

鱈ヶ沢消防本部 昭和42年4月1日～昭和47年7月31日

鱈ヶ沢地区消防事務組合 昭和47年8月1日～

歴 代 消 防 長

区 分	階 級	氏 名	就任年月日	退任年月日	備 考
初 代	消 防 監	中 村 清次郎	昭和42年 4月 1日	昭和50年 5月 9日	管理者兼
二 代	〃	齋 藤 禮次郎	昭和50年 5月10日	昭和63年12月31日	〃
三 代	〃	加 藤 行 男	昭和64年 1月 1日	平成 5年 8月 4日	
四 代	〃	齋 藤 禮次郎	平成 5年 8月 5日	平成 6年 3月31日	管理者兼
五 代	〃	中 村 満 隆	平成 6年 4月 1日	平成11年 3月31日	
六 代	〃	太 田 豊	平成11年 4月 1日	平成14年 3月31日	
七 代	〃	安 田 正 美	平成14年 4月 1日	平成16年 3月31日	
八 代	〃	黒 滝 精 一	平成16年 4月 1日	平成17年 3月31日	
九 代	〃	木 村 武三郎	平成17年 4月 1日	平成21年 3月31日	
十 代	消防司令長	工 藤 茂 則	平成21年 4月 1日	平成23年 3月31日	
十一代	〃	工 藤 一 幸	平成23年 4月 1日	平成28年 3月31日	
十二代	〃	佐 藤 昭 司	平成28年 4月 1日	平成30年 3月31日	
十三代	〃	佐 藤 光	平成30年 4月 1日	令和 2年 3月31日	
十四代	〃	世 永 昭 弘	令和 2年 4月 1日	令和 3年 3月31日	
十五代	〃	工 藤 幸 仁	令和 3年 4月 1日	令和 5年 3月31日	
十六代	〃	齋 藤 和 俊	令和 5年 4月 1日	現 在	

歴 代 本 部 次 長

区 分	階 級	氏 名	就任年月日	退任年月日	備 考
初 代	消防司令長	神 四 平	昭和42年 7月11日	昭和46年 3月31日	
二 代	〃	齋 藤 禮次郎	昭和46年 4月 1日	昭和47年 2月14日	
三 代	〃	岩 渕 佐市郎	昭和47年 2月15日	昭和47年10月31日	
四 代	〃	池 田 祐 一	昭和47年11月 1日	昭和50年 3月31日	
五 代	〃	岩 渕 佐市郎	昭和50年 4月 1日	昭和50年 7月31日	
六 代	〃	一 戸 秀四郎	昭和50年 8月 1日	昭和52年 3月31日	
七 代	〃	神 武 美	昭和52年 4月 1日	昭和58年 3月31日	
八 代	〃	小 沼 友 昭	昭和58年 4月 1日	昭和60年 3月31日	
九 代	〃	加 藤 行 男	昭和60年 4月 1日	昭和63年12月31日	
十 代	〃	高 田 吉 輝	平成 4年 4月 1日	平成 7年 3月31日	
十一代	〃	櫛 田 重 治	平成 7年 4月 1日	平成10年 3月31日	
十二代	消 防 監	中 村 満 隆	平成10年 4月 1日	平成11年 3月31日	消防長兼
十三代	〃	太 田 豊	平成11年 4月 1日	平成14年 3月31日	消防長兼
十四代	消防司令長	工 藤 修 二	平成14年 4月 1日	平成16年 3月31日	
十五代	〃	吉 田 耕 一	平成16年 4月 1日	平成18年12月 3日	
十六代	消 防 監	木 村 武三郎	平成18年12月 3日	平成21年 3月31日	消防長兼
十七代	消防司令長	工 藤 茂 則	平成21年 4月 1日	平成22年 3月31日	消防長兼
十八代	消 防 司 令	山 下 英 樹	平成22年 4月 1日	平成25年 3月31日	
十九代	消防司令長	工 藤 一 幸	平成25年 4月 1日	平成27年 3月31日	消防長兼
二十代	消 防 司 令	世 永 昭 弘	平成28年 4月 1日	令和 2年 3月31日	
二十一代	消 防 司 令	齋 藤 和 俊	令和 2年 4月 1日	現 在	消防長兼

※平成27年4月1日～平成28年3月31日 世永 昭弘 次長心得

歴 代 署 長 等

鱒ヶ沢消防署

区 分	階 級	氏 名	就任年月日	退任年月日	備 考
初 代	消防司令長	神 四 平	昭和42年 7月11日	昭和44年 7月 7日	
二 代	〃	長谷川 貞 雄	昭和44年 7月 8日	昭和46年 3月31日	
三 代	〃	齋 藤 禮次郎	昭和46年 4月 1日	昭和46年 9月22日	
四 代	〃	岩 渕 佐市郎	昭和46年 9月23日	昭和52年 3月31日	
五 代	〃	加 藤 行 男	昭和52年 4月 1日	平成 5年 3月31日	
六 代	〃	櫛 田 重 治	平成 5年 4月 1日	平成 7年 3月31日	
七 代	〃	一 戸 元 吉	平成 7年 4月 1日	平成 8年 3月31日	
八 代	〃	内 藤 栄 三	平成 8年 4月 1日	平成10年 3月31日	
九 代	〃	黒 滝 精 一	平成10年 4月 1日	平成14年 3月31日	
十 代	〃	吉 田 耕 一	平成14年 4月 1日	平成16年 3月31日	
十一代	〃	工 藤 修 二	平成16年 4月 1日	平成19年 3月31日	
十二代	〃	世 永 孝 男	平成19年 4月 1日	平成20年 3月31日	
十三代	消防司令	今 信 一	平成20年 4月 1日	平成25年 3月31日	平成20年度まで消防司令長
十四代	〃	山 下 英 樹	平成25年 4月 1日	平成28年 3月31日	
十五代	〃	齊 藤 浩	平成28年 4月 1日	令和 4年 3月31日	
十六代	〃	豊 澤 恭 嗣	令和 4年 4月 1日	現 在	

深 浦 消 防 署

区 分	階 級	氏 名	就任年月日	退任年月日	備 考
初 代	消防司令	佐 藤 正 雄	昭和47年12月 1日	平成元年 3月31日	分署長含む
二 代	〃	野 呂 義 行	平成元年 4月 1日	平成 6年 3月31日	
三 代	〃	山 中 實	平成 6年 4月 1日	平成 8年 1月31日	
四 代	消防司令長	出 口 哲 夫	平成 8年 2月 1日	平成16年 3月31日	
五 代	消防司令	伊 東 桂 紀	平成16年 4月 1日	平成24年 3月31日	平成20年度まで消防司令長
六 代	〃	吉 田 和 文	平成24年 4月 1日	平成24年10月 5日	
七 代	〃	亀 川 登	平成24年11月 1日	平成25年 3月31日	
八 代	〃	平 沢 彦 一	平成25年 4月 1日	平成30年 3月31日	
九 代	〃	岩 根 隆 裕	平成30年 4月 1日	令和 5年 3月31日	
十 代	〃	中 村 敏 範	令和 5年 4月 1日	現 在	

岩 崎 分 署

区 分	階 級	氏 名	就任年月日	退任年月日	備 考
初 代	消防司令	又 地 甚 七	昭和47年12月 1日	昭和60年 3月31日	署 長
二 代	〃	佐 藤 正 雄	昭和60年 4月 1日	昭和61年 9月30日	〃
三 代	消防司令長	七 戸 忠 義	昭和61年10月 1日	平成17年 3月31日	〃
四 代	消防司令	堀 内 誠 記	平成17年 8月 1日	平成22年 3月31日	分署長
五 代	〃	亀 川 登	平成22年 4月 1日	平成24年10月31日	〃
六 代	〃	平 沢 彦 一	平成24年11月 1日	平成25年 3月31日	〃
七 代	〃	堀 内 竹 一	平成25年 4月 1日	平成26年 3月31日	〃
八 代	〃	岩 根 隆 裕	平成26年 4月 1日	平成30年 3月31日	〃
九 代	〃	中 村 敏 範	平成30年 4月 1日	令和 5年 3月31日	〃
十 代	〃	後 藤 晴 史	令和 5年 4月 1日	現 在	〃

所属別消防職員状況

(令和6年4月1日現在)

区 分	消 司 防 司 令 長	消 防 司 令	消 司 防 司 令 補	消 防 士 長	消 副 士 士 長	消 防 士	事 務 員	計
消防本部	1	5	4	3				13
鱒ヶ沢署		6	12	3	6	5		32
深 浦 署		4	5	7	8	4		28
岩崎分署		3	6	3	3	4		19
合 計	1	18	27	16	17	13	0	92
条例定数	95名							

職員階級別年齢調

(令和6年4月1日現在)

階級別 年齢	消防 司令長	消防司令	消防 司令補	消防士長	消防 副士長	消防士	計
20歳未満						2	2
20歳～24歳						10	10
25歳～29歳					13		13
30歳～34歳				9	3	1	13
35歳～39歳			5	7	1		13
40歳～44歳			10				10
45歳～49歳		3	10				13
50歳～54歳		10	2				12
55歳～60歳	1	5					6
計	1	18	27	16	17	13	92
平均年齢	59.0	53.1	43.6	34.5	28.1	23.1	40.2

職員勤続年数調

(令和6年4月1日現在)

階級別 勤続年数	消防 司令長	消防司令	消防 司令補	消防士長	消防 副士長	消防士	計
5年未満						11	11
5年～9年				2	15	2	19
10年～14年			5	14	2		21
15年～19年		2	6				8
20年～24年			8				8
25年～29年		7	7				14
30年～34年	1	6	1				8
35年～39年		3					3
40年～44年							0
計	1	18	27	16	17	13	92

消防相互応援協定等の状況

(令和6年4月1日現在)

協定締結年月日	相手の団体名	協定の種類
昭和30年 3月 1日	深浦町	火災 他
昭和30年 7月 15日	弘前市	火災 他
昭和41年 12月 1日	五所川原市・岩木町・木造町 鶴田町・板柳町・森田村	火災・水害 他
昭和53年 9月 13日	五所川原・津軽北部・木造各地区 消防事務組合及び板柳町	火災・救急・水害 他
平成 7年 4月 1日	青森県知事	防災ヘリコプターの応援要請 について必要な事項
平成18年 3月 1日	能代山本広域市町村圏組合	火災・救急・救助 (消防統合に係る名称変更)
平成28年 3月 1日	県内市町村等	大規模災害等
令和 3年 2月 1日	つがる市	災害等

予 防



工事別建築同意事務処理状況

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

区分 工事別	鱒ヶ沢町		深浦町	
	件数	延べ建築面積(m ²)	件数	延べ建築面積(m ²)
新築	3	3,390.20	1	541.70
増築				
改築				
用途変更				
移転				
大規模の修繕				
大規模の模様替				
合計	3	3,390.20	1	541.70

過去5年間建築物事務処理状況

() は通知処理分

年別 町別	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
	(H31.4.1～R2.3.31)	(R2.4.1～R3.3.31)	(R3.4.1～R4.3.31)	(R4.4.1～R5.3.31)	(R4.4.1～R5.3.31)
鱒ヶ沢町	17	16	15	20	15
	(12)	(11)	(12)	(15)	(12)
深浦町	8	2	5	2	9
	(3)	(1)	(1)	(1)	(8)
合計	25	18	20	22	24
	(15)	(12)	(13)	(16)	(20)

防火対象物状況調

(令和6年3月31日現在)

用途別		町 別	鱒ヶ沢	深 浦	合 計
(1)	イ	演芸場・観覧場			0
	ロ	公会堂・集会場	12	5	17
(2)	イ	キャバレー、ナイトクラブ等			0
	ロ	遊技場		2	2
	ハ	性風俗関連特殊営業等			0
	ニ	カラオケボックス個室型			0
(3)	イ	料理店・その他これらに類するもの			0
	ロ	飲食店	13	7	20
(4)		マーケット・その他の物品販売業を営む店舗	20	11	31
(5)	イ	旅館・ホテル・宿泊所	27	11	38
	ロ	下宿・共同住宅	47	3	50
(6)	イ	(1) 病院	1		1
		(2) 有床診療所	1		1
		(3) 病院（(1)を除く）有床診療所（(2)を除く）		2	2
		(4) 無床診療所	2	1	3
	ロ	(1) 老人短期入所施設・特別養護老人ホーム等	11	10	21
		ハ	(1) 老人デイサービスセンター等	2	1
	(3) 保育園等		4	7	11
	(5) 障害者支援施設（ロ（5）を除く）等		1	1	2
	ニ	幼稚園又は特別支援学校			0
	(7)		小学校・中学校・高等学校・各種学校	7	8
(8)		図書館・博物館・その他これらに類するもの	3	3	6
(9)	イ	蒸気浴場、熱気浴場の類			0
	ロ	公衆浴場		1	1
(10)		駅舎等	1	1	2
(11)		神社・寺院・その他これらに類するもの	6	3	9
(12)	イ	工場・作業場	27	34	61
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ			0
(13)	イ	自動車車庫、駐車場	13	4	17
	ロ	飛行機格納庫			0
(14)		倉庫	25	20	45
(15)		前各項に該当しない事業場	72	52	124
(16)	イ	特定を含む複合用途	33	25	58
	ロ	非特定の複合用途	13	10	23
合 計			341	222	563

防火管理者選任届出状況

令和6年3月31日現在

用途別		町 別	鱒ヶ沢	深 浦	合 計
(1)	イ	演芸場・観覧場			0
	ロ	公会堂・集会場	6	2	8
(2)	イ	キャバレー、ナイトクラブ等			0
	ロ	遊技場			0
	ハ	性風俗関連特殊営業等			0
	ニ	カラオケボックス個室型			0
(3)	イ	料理店・その他これらに類するもの			0
	ロ	飲食店	2	3	5
(4)		マーケット・その他の物品販売業を営む店舗	5	4	9
(5)	イ	旅館・ホテル・宿泊所	1	1	2
	ロ	下宿・共同住宅			0
(6)	イ	(1) 病院	1		1
		(2) 有床診療所	1		1
		(4) 無床診療所			0
	ロ	(1) 老人短期入所施設・特別養護老人ホーム等	11	9	20
		(1) 老人デイサービスセンター等	1		1
	ハ	(3) 保育園等	3	6	9
		(5) 障害者支援施設（ロ（5）を除く。）		1	1
	ニ	幼稚園又は特別支援学校			0
(7)		小学校・中学校・高等学校・各種学校	7	3	10
(8)		図書館・博物館・その他これらに類するもの	2	3	5
(9)	イ	蒸気浴場、熱気浴場の類			0
	ロ	公衆浴場		1	1
(10)		駅舎等			0
(11)		神社・寺院・その他これらに類するもの	4	1	5
(12)	イ	工場・作業場			0
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ			0
(13)	イ	自動車車庫、駐車場			0
	ロ	飛行機格納庫			0
(14)		倉庫			0
(15)		前各項に該当しない事業場	5	3	8
(16)	イ	特定を含む複合用途	13	11	24
	ロ	非特定の複合用途	2	2	4
合 計			64	50	114

危険物施設状況

(令和6年3月31日現在)

	合計	貯蔵所							取扱所				
		小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	第一種販売取扱所	一般取扱所
5倍以下	82	72	1	1		18	5	46	1	10			10
5倍をこえ10倍以下	28	12	1	3		4		4		16	3		13
10倍をこえ50倍以下	29	15		6	1	8				14	9		5
50倍をこえ100倍以下	10	1				1				9	9		
100倍をこえ150倍以下	7	0								7	7		
150倍をこえる	2	0								2	2		
合計	158	100	2	10	1	31	5	50	1	58	30	0	28

危険物施設事務処理状況

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

		合計	貯蔵所							取扱所				
			小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	第一種販売取扱所	一般取扱所
合計		16	8	0	2	0	4	0	0	2	8	6	0	2
許可	設置	4	3		1		1			1	1			1
	変更	4	1				1			3	3			
完成検査	設置	4	3		1		1			1	1			1
	変更	4	1				1			3	3			

令和5年度 火災予防条例に基づく届出状況

\	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
禁止行為の解除承認申請書													0
少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱届出書			4	1	2				1	3	1		12
少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱廃止届出書				1					1				2
防火対象物使用開始届出書			2					1	1		1	1	6
炉・風房設備ボイラー等設置届出書								1					1
発電設備・変電設備等設備届出書	1	3	2		1	3	2	38	4		4		58
火災とまぎらわしい行為の届出書	2			7	1			1		1	1		13
煙火打上げ届出書		3	1	1	4	1	1			1			12
催物開催届出書						1	1						2
道路工事届出書	3	3	1	5	4		3	4	2			3	28
水道断水届出書													0
消防訓練通報書	11	19	10	4	5	12	17	17	2	3	5	10	115
消防訓練実施結果報告書	8	18	10	8	3	5	20	13	13	3	3	6	110
露店等の開設届出書			3	2	3		2	2					12
合 計	25	46	33	29	23	22	46	77	24	11	15	20	371

鱒ヶ沢地区防火委員会 (昭和55年11月1日設立)

◎目 的

本委員会は、幼年、少年、婦人防火クラブ及び婦人団体等の運営指導について、研究、協議し、クラブ等の健全な育成発展並びにクラブ組織の拡大強化に寄与することを目的とする。

◎主な事業

- ・クラブ等の情報収集及び交換に関する事項
- ・クラブ等の運営、指導の研究に関する事項
- ・クラブ等の育成、指導に関する事項
- ・クラブ等の優良会員指導者の表彰に関する事項
- ・その他委員会の目的達成するため必要と認める事項

鱒ヶ沢地区防火委員会内の幼年・少年・婦人防火クラブ結成状況

(令和6年4月1日現在)

クラブ名	町 別	鱒ヶ沢	深 浦	計
幼年消防クラブ	クラブ数	4	7	11
	クラブ員	118	105	223
少年消防クラブ	クラブ数			0
	クラブ員			0
婦人防火クラブ	クラブ数	15		15
	クラブ員	180		180
合 計	クラブ数	19	7	26
	クラブ員	298	105	403

警 防



消 防 車 両 一 覧 表

令和6年4月1日現在

区分 所属	名 称	車名	年式	排気量 (c c)	乗車定員 (人)	備考
消防本部	鯨ヶ沢広報1	三菱	令和5年	2,350	5	
	鯨ヶ沢広報2	トヨタ	平成22年	2,490	9	
	鯨ヶ沢資材1	三菱 ふそう	令和2年	2,990	3	最大積載量(2,000kg)
	鯨ヶ沢救急2	トヨタ	平成17年	3,370	7	旧深浦救急2(高規格)
鯨ヶ沢消防署	鯨ヶ沢タンク1	日野	平成31年	5,123	6	2,000ℓ(CAFS装置付)
	鯨ヶ沢タンク2	日野	令和5年	5,120	6	2,000ℓ(CAFS装置付)
	鯨ヶ沢救急1	ニッサン	平成21年	3,490	7	(高規格)
	鯨ヶ沢救急3	ニッサン	平成27年	3,490	7	(高規格)
	鯨ヶ沢指揮2	トヨタ	令和1年	2,690	10	
深浦消防署	深浦タンク1	日野	平成25年	6,400	6	モリタME-5(CAFS装置付) 2,000ℓ
	深浦ポンプ1	日野	令和2年	4,000	5	
	深浦救急1	トヨタ	平成27年	2,690	7	(高規格)
	深浦救急2	トヨタ	平成23年	2,690	7	旧岩崎救急1(高規格)
	深浦指揮1	三菱	平成22年	2,970	7	
	深浦指揮2	トヨタ	令和2年	2,690	8	
岩崎分署	岩崎タンク1	日野	平成23年	4,000	6	モリタME-5(CAFS装置付) 600ℓ
	岩崎救急1	トヨタ	令和6年	2,690	7	(高規格)
	岩崎指揮1	三菱	平成27年	2,970	7	
	岩崎指揮2	トヨタ	平成18年	2,690	10	

各種主要機材等保有状況

令和6年4月1日現在

区分	種別	本部	鱒ヶ沢	深浦	岩崎	合計	区分	種別	本部	鱒ヶ沢	深浦	岩崎	合計		
一般補助器具	カギ付きはしご		3			3	呼吸保護用器具	空気呼吸器		14	14	6	34		
	三連はしご		3	2	1	6		酸素呼吸器						0	
	金属製折りたたみはしご					0		防塵マスク						0	
	空気式救助マット					0		エアラインマスク						0	
	救命索発射銃		1	1		2		簡易呼吸器						0	
	救命用場縛対帯		3			3		送排風機		2				2	
	平担架					0		空気補充用ボンベ		55	22	16		93	
						0									
重量物排除用器具	油圧ジャッキ		1			1	隊員保護用器具	耐電手袋			8	3	11		
	油圧スプレッター		2	1	2	5		耐電衣			2			2	
	可搬ウインチ		1	2	1	4		耐電ズボン		2	4			6	
	マンホール救助器具			1		1		耐電長靴			2			2	
	救命用簡易起重機					0		防塵メガネ			7	18		25	
	マット空気ジャッキ		6	1	1	8		携帯警報器		2	7			9	
	大型油圧スプレッター			1		1		防毒マスク		3	2	3		8	
	救助用支柱器具					0		化学防護服							0
	チェーンブロック			1		1		陽圧式化学防護服							0
					0	耐熱服		2					2		
切断用器具	油圧切断機		2		2	4	除染用器具	放射線防護服						0	
	エアソー		1	1		2		除染シャワー						0	
	エンジンカッター		2	2	1	5		除染シャワー(4口以上)						0	
	ガス溶断機					0		除染剤散布器						0	
	チェーンソー		4	2	1	7									
	鉄線カッター		2	4		6									
	空気式大型油圧切断機			1		1									
	空気切断機		1	1		2									
	コンクリート・鉄筋切断用チェーンソー			1		1									
						0									
破壊用器具	万能斧		3	3	1	7	水難救助用器具	潜水器具		16	11	9	36		
	ハンマー		3	3	2	8		救命胴衣	9	23	10	9	51		
	携帯用コンクリート破壊器具		1	1		2		水中投光器		3		3	6		
	削岩機					0		救命浮標		4	3		7		
	ハンマドリル		1			1		浮標		1	1	1	3		
						0		救命ボート		1				1	
						0		船外機		1				1	
					0	水中スクーター			2			2			
測定用器具	生物剤検知器					0	山岳救助器具	水中無線機					0		
	可燃性ガス測定器		1	2	1	4		水中時計			4	4	8		
	毒ガス測定器		1	2	2	5		水中テレビカメラ					0		
	酸素濃度測定器			2	2	4							0		
	放射線測定器	5	3	3	3	14		登山器具					0		
	化学剤検知機					0		バスケット型担架		3	2	2	7		
					0										
高度救助器具	画像探知機					0	その他の救助器具等	投光器		7	2	1	10		
	地中音響探知機					0		携帯投光器		6	2	2	10		
	熱画像直視装置		1	1		2		携帯拡声器		9	10	2	21		
	夜間用暗視装置					0		携帯無線機	3	15	9	6	33		
	電磁波探査装置					0		応急処置用セット		1			1		
	二酸化炭素探査装置					0		車両移動器具		1	1		2		
	水中捜査装置					0		暖降機						0	
	地震警報器					0		ロープ登降機			1			1	
						0		救助用降下機			2	3		5	
					0	発電機	2	7	3	2		14			

消 防 水 利 施 設 状 況

鯨ヶ沢町

令和6年4月1日現在

区分		地区名					計
		鯨ヶ沢	赤石	舞戸	鳴沢	中村	
消火栓		39	21	67	66	65	258
貯水槽	40m ³ 以上	11	34	7	15	20	87
	40m ³ 未満						0

深浦町

令和6年4月1日現在

区分		地区名											計
		柳田	岩坂	関	北金ヶ沢	田野沢	晴山	風合瀬	麩木	追良瀬	松原	広戸	
消火栓		13	4	9	18	19	8	17	9	9	4	22	46
貯水槽	40m ³ 以上	4	3	3	8	3	3	5	4	4	1	6	12
	40m ³ 未満		2	1				2	1			1	
区分		地区名											計
		横磯	舩作	沢辺	岩崎下	岩崎中	岩崎上	正久	森山	松神	黒崎	大間越	
消火栓		16	10	8	5	2	2	4	2	4	5	11	247
貯水槽	40m ³ 以上	2	4	11	7	5	10	11	5	8	10	9	138
	40m ³ 未満		1		1	1		1					11

火災



令和5年 火災の概要

(令和5年1月1日～令和5年12月31日)

1. 火災種別による火災発生件数

(単位：件)

	火災発生件数						
	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	
鱒ヶ沢町	7	3	1			3	
深浦町	3	1				2	
合計	10	4	1	0	0	5	

2. 焼損程度別による建物の焼損棟数

(単位：棟)

	焼損棟数				
	全焼	半焼	部分焼	ぼや	
鱒ヶ沢町	3	1		2	
深浦町	2	1		1	
合計	5	1	0	3	

3. 焼損の状況

	建物焼損面積(m ²)		林野 焼損面積 (a)	車両 焼損台数 (台)	船舶 焼損船数 (艘)	航空機 焼損機数 (機)
	焼損 床面積	焼損 表面積				
鱒ヶ沢町	5	若干		1		
深浦町	60					
合計	65	0	0	1	0	0

4. 損害額の状況

(単位：千円)

	損害額	建物に関する 損害額	建物に関する 損害額		林野 損害額	車両 損害額	船舶 損害額	航空機 損害額	その他 損害額
			建物 損害額	収容物 損害額					
鱒ヶ沢町	2,368	2,328	33	2,295		40			
深浦町	11,219	11,219	9,367	1,852					
合計	13,587	13,547	9,400	4,147	0	0	0	0	0

5. り災世帯数及びり災人員の状況

	り災 世帯数	り災 世帯数			り災 人員
		全損	半損	小損	
鱒ヶ沢町	0				
深浦町	1			1	1
合計	1	0	0	1	1

6. 死傷者数の状況

(単位：人)

	死傷者数	死傷者数	
		死者数	負傷者数
鱒ヶ沢町	0		
深浦町	0		
合計	0	0	0

過去5年間の火災概要

区分	火災発生件数						焼損棟数					建物焼損面積		林野焼損面積(a)	損害額(千円)	り災世帯数	り災人員数	死者数	負傷者数	
																				建
	物	野	両	舶	空	他	焼	焼	焼	や										
年別	R1	6	2	2			2	9	5	1	1	2	498	8	48	8,482	3	6		
	R2	11	4	1	2		4	12	7	1	4		1,047	54	23	58,008	6	14	2	
	R3	13	3		2		8	5	1		1	3	110	31		3,159	4	8		
	R4	13	4	2			7	5	3	1		1	688	23	7	23,494	6	15	1	
	R5	10	4		1		5	5	1	1		3	65	若干		13,587	1	1		

過去 5 年間の出火原因

原因	年別	令和1年		令和2年		令和3年		令和4年		令和5年	
	町別	鯨ヶ沢	深浦	鯨ヶ沢	深浦	鯨ヶ沢	深浦	鯨ヶ沢	深浦	鯨ヶ沢	深浦
たばこ	こ				1						
こんろ											
かまど											
風呂かまど											
炉											
焼却炉											
ストーブ				1					1		1
こたつ											
ボイラー											
煙突・煙道											
排気管											
電気機器											
電気装置											
電灯・電話等の配線									1		
内燃機関											
配線器具											
火遊び											
マッチ・ライター							1				
たき火		1			2	4			1		1
溶接機・切断機											
灯	火	1									
衝突の火花											
取	灰	1							1		
火入れ		1									
放	火										
放火の疑い											
その他		1		3	2	4	4	4	5	7	1
不明・調査中			1	1	1						
合計		5	1	5	6	8	5	5	8	7	3

過去2年間の覚知方法及び覚知時間の状況

令和4年

時間 種別	0	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	合計
	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24	
専用電話					2	2		1		1			6
加入電話					1		3	1			1		6
駆け付け													0
事後覚知								1					1
その他													0
計	0	0	0	0	3	2	3	3	0	1	1	0	13

令和5年

時間 種別	0	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	合計
	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24	
専用電話				1		2	2		1				6
加入電話					1			1			1		3
駆け付け													0
事後覚知				1									1
その他													0
計	0	0	0	2	1	2	2	1	1	0	1	0	10

過去2年間の月別火災発生状況

年別	月別												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
令和4年	1	1		5	3	1	1				1		13
令和5年			1	3	4			1	1				10
合計	1	1	1	8	7	1	1	1	1	0	1	0	23

救 急



月別救急活動状況

(令和5年)

月別	区分	合計	救急事故種別												備考
			火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他	
1月	出場件数	93				4			19		2	50	18		
	搬送人員	85				4			18		1	44	18		
2月	出場件数	58				4			10			35	9		
	搬送人員	55				4			10			32	9		
3月	出場件数	75				4		1	10			46	14		
	搬送人員	65				4		1	9			37	14		
4月	出場件数	53				3		1	3			35	11		
	搬送人員	47				3		1	2			30	11		
5月	出場件数	72				8	1		11			38	14		
	搬送人員	69				8	1		11			35	14		
6月	出場件数	70				1	3		6		2	45	13		
	搬送人員	68				2	3		5		1	44	13		
7月	出場件数	75			2	7	3		8			37	18		
	搬送人員	70				6	3		7			36	18		
8月	出場件数	108				6	3		17			66	16		
	搬送人員	106				7	3		17			63	16		
9月	出場件数	57				1		1	9			38	8		
	搬送人員	57				2		1	9			37	8		
10月	出場件数	66				3			14		1	37	11		
	搬送人員	60				2			12		1	34	11		
11月	出場件数	66				3	2		9		1	40	11		
	搬送人員	62				2	2		9		1	37	11		
12月	出場件数	66				4			7			41	14		
	搬送人員	61				3			5			39	14		
合計	出場件数	859	0	0	2	48	12	3	123	0	6	508	157	0	
	搬送人員	805	0	0	0	47	12	3	114	0	4	468	157	0	

救急発生件数表

(令和5年)

区 分		合 計	救 急 事 故 種 別											
			火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他
鱒ヶ 沢 地 区	出 場 件 数	549 (30)			1 (1)	32 (2)	5	3	81 (5)		2 (1)	301 (21)	124	
	救 急 件 数	519				30	5	3	76		1	280	124	
	搬 送 人 員	523				33	5	3	77		1	280	124	
深 浦 地 区	出 場 件 数	222 (17)			1 (1)	14 (2)	5		27 (1)		4 (1)	139 (12)	32	
	救 急 件 数	205				12	5		26		3	127	32	
	搬 送 人 員	205				12	5		26		3	127	32	
岩 崎 地 区	出 場 件 数	88 (11)				2	2		15 (4)			68 (7)	1	
	救 急 件 数	77				2	2		11			61	1	
	搬 送 人 員	77				2	2		11			61	1	
計	救 急 件 数	859 (58)	0	0	2 (2)	48 (4)	12	3	123 (10)	0	6 (2)	508 (40)	157	0
	救 急 件 数	801	0	0	0	44	12	3	113	0	4	468	157	0
	搬 送 人 員	805	0	0	0	47	12	3	114	0	4	468	157	0
うち管外搬送人員		362				11	5	1	24		3	171	147	

※()内の数字は不搬送件数

救急出場曜日別状況 (令和5年)

(単位：件)

日	月	火	水	木	金	土	計
131	122	140	124	127	110	105	859

救急出場覚知別状況 (令和5年)

(単位：件)

消防専用	携帯専用	加 入	駆けつけ	その他	計
307	195	286	32	39	859

救急出場時間別状況

(令和5年)

(単位：件)

区 分	種 別	火 災	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				合 計
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	器 材 搬 送	そ の 他	
	計	0	0	2	48	12	3	123	0	6	508	157	0	0	0	859
時 間 別 内 容	0 ~ 2				1			1			19	3				24
	2 ~ 4							4			10	2				16
	4 ~ 6				1			5			25	4				35
	6 ~ 8				9			8			50	3				70
	8 ~ 10				6	2		25			61	26				120
	10 ~ 12				6	6	2	17			52	23				106
	12 ~ 14				7	2	1	12		3	51	27				103
	14 ~ 16				10	2		19			50	28				109
	16 ~ 18			1	4			9			62	17				93
	18 ~ 20			1	2			8		1	50	7				69
	20 ~ 22								11		49	4				64
22 ~ 24					2			4		2	29	13			50	

救急隊員の行った応急処置状況 (令和5年)

事故種別	応急処置対象人員	止血	固定	人工呼吸	心マッサージ		心肺蘇生		酸素吸入	気道確保				保温	被覆	在宅療法			シヨックバンドでの血圧維持	除細動	静脈路		薬剤投与		血糖測定	血圧測定	聴診器により聴取	血中酸素飽和度測定	心電図		その他の応急処置	合計		
					うち自動	うち自動	※A	※B		※C	※D	※A	※B			※C	※A	※B			※A	※B	うち伝送	うち伝送										
火災																															0			
自然災害																															0			
水難事故																															0			
交通事故	47	3	36	2			3	1	8	3			1	36	7							1				44	10	44	40	31	237			
労働災害	12	2	4						1				3	3											12	1	12	11	5	49				
運動競技	3		1										3	1											3		3	1	3	12				
一般負傷	114	18	22	4			6	2	16	6		3	1	93	25	2			2			1	1		109	8	109	95	74	515				
加害																															0			
自損行為	4	1	1						2					3	1										4	2	4	4	1	22				
急病	468	1		17			28	10	131	30		3	1	7	352	3	17	1	3	15	1		3	2	1	7	439	105	442	445	266	2024		
その他	157	1	4						43					129	2	2		1	1						157	16	156	141	124	651				
計	805	26	68	23	0	0	37	13	201	39	0	6	2	8	619	42	21	1	4	18	1	0	5	0	3	1	7	768	142	770	737	504	0	4286

気道確保

- ※A 経鼻エアウェイを使用して気道確保。
- ※B 喉頭鏡・鉗子等による異物除去。
- ※C ラリングアルマスク等を使用。
- ※D 気管チューブを使用して気道確保を行った。

在宅療法継続

- ※A 在宅中心静脈栄養管理・在宅化学療法等により点滴処置が施されているもの。
- ※B 気道切開孔または気管瘻・人工肛門等により外瘻処置が施されているもの。
- ※C A・B以外の処置が施されているもの。

静脈路

- ※A 薬剤を用いた静脈路確保のための輸液。
- ※B 乳酸リンゲル液を用いた静脈路確保及び輸液。

薬剤投与

- ※A 心肺停止状態の患者へエピネフリンを用いた薬剤を静脈内投与。
- ※B 低血糖発作症例へのブドウ糖溶液を静脈路内投与。

事故種別年齢区分別搬送人員状況（令和5年）

（単位：人）

事故種別 年齢区分	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他	合計
	新生児												
乳幼児				1			1			29	1		32
少年				1		1	3		1	6			12
成人				22	9	2	19		2	80	36		170
高齢者				23	3		91		1	353	120		591
計	0	0	0	47	12	3	114	0	4	468	157	0	805

- ① 新生児とは生後28日以内の者。
- ② 乳幼児とは生後29日以上満7歳未満の者。
- ③ 少年とは満7歳以上満18歳未満の者。
- ④ 成人とは満18歳以上満65歳未満の者。
- ⑤ 高齢者とは満65歳以上の者。

急病にかかる疾病分類別傷病程度別搬送人員状況（令和5年）

（単位：人）

傷病程度 分類項目		死亡	重症	中等症	軽症	その他	計
		循環系					
脳疾患	1	11	10	2		24	
心疾患等	17	17	7	13		54	
消化系		3	21	15		39	
呼吸系	1	13	25	16		55	
精神系			3	5		8	
感覚系			11	20		31	
泌尿系		1	12	9		22	
新生物	2	5	6	2		15	
その他	2	12	32	36		82	
症病・徴候・診断名不明確の状況	5	4	42	87		138	
計	28	66	169	205	0	468	

事故種別医療機関別搬送状況（令和5年）

（単位：人）

告示の別等	事故種別等 開設者別	火災		自然災害		水難事故		交通事故		労働災害		運動競技		一般負傷		加害		自損行為		急病		転院搬送		その他		合計		
		管内	管外	管内	管外	管内	管外	管内	管外	管内	管外	管内	管外	管内	管外	管内	管外	管内	管外	管内	管外	管内	管外	管内	管外	管内	管外	
救急告示 医療機関	国立							1	1					1	1					13	13	18	18			33	33	
	公立							44	8	9	3	3	1	99	9			4	3	382	91	109	100			650	215	
	公的							1	1	2	2			14	14					58	58	17	17			92	92	
	私的	病院							1	1											8	8	12	12			21	21
		診療所																									0	0
計		0	0	0	0	0	0	47	11	11	5	3	1	114	24	0	0	4	3	461	170	156	147	0	0	796	361	
その他の 医療機関	国立																									0	0	
	公立																									0	0	
	公的									1										5						6	0	
	私的	病院																			1	1					1	1
		診療所																			1		1				2	0
計		0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	1	1	0	0	0	9	1	
計	国立							1	1					1	1					13	13	18	18			33	33	
	公立							44	8	9	3	3	1	99	9			4	3	382	91	109	100			650	215	
	公的							1	1	3	2			14	14					63	58	17	17			98	92	
	私的	病院							1	1											9	9	12	12			22	22
		診療所																			1		1				2	0
計		0	0	0	0	0	0	47	11	12	5	3	1	114	24	0	0	4	3	468	171	157	147	0	0	805	362	
その他の 場所	接骨院等																									0	0	
	その他																									0	0	
	計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計		0	0	0	0	0	0	47	11	12	5	3	1	114	24	0	0	4	3	468	171	157	147	0	0	805	362	

事故種別収容所要時間別搬送人員状況

(令和5年)

(単位：人)

事故種別	10分未満		10分以上 20分未満		20分以上 30分未満		30分以上 60分未満		60分以上 120分未満		120分以上		計		収容最短所要時間(分)	収容最長所要時間(分)	収容平均時間(分)	
	うち管外		うち管外		うち管外		うち管外		うち管外		うち管外		うち管外					
火災														0	0			
自然災害														0	0	48	48	48
水難事故														0	0	36	63	50
交通事故			1		7		25	5	14	6				47	11	19	132	76
労働災害					1		5	2	6	3				12	5	32	76	54
運動競技			1		1		1	1						3	1			
一般負傷			5		22		47	5	38	19	2			114	24	17	166	92
加害														0	0			
自損行為							1	1	3	2				4	3	19	65	42
急病			9		83		191	58	182	111	3	2		468	171	17	141	79
転院搬送			2				103	100	51	46	1	1		157	147	24	148	86
その他														0	0			
計	0	0	18	0	114	0	373	172	294	187	6	3	805	362			66	

※ 令和5年中の搬送人員について、収容所要時間別（救急事故の覚知から医療機関に収容するまでに要した時間）の搬送時間の状況を示したのが上の表である。

これによると最も多いのが、「30分以上から60分未満」の373人である。

住民に対する応急手当普及啓発活動等実施状況 (令和5年中)

◎普通救命講習Ⅰ（3時間）

実施回数	受講者数	1回の平均受講者数
22回	359人	16.3人

◎普通救命講習Ⅱ（4時間）

実施回数	受講者数	1回の平均受講者数
0回	0人	0人

◎普通救命講習Ⅲ（3時間）

実施回数	受講者数	1回の平均受講者数
0回	0人	0人

◎上級救命講習（8時間）

実施回数	受講者数	1回の平均受講者数
1回	3人	3人

◎救命入門コース（45分又は1時間30分）

実施回数	受講者数	1回の平均受講者数
1回	35人	35人

◎その他の講習

実施回数	受講者数	1回の平均受講者数
0回	0人	0人

救 助



救 助 出 動 状 況

(令和5年1月1日～令和5年12月31日)

		合計 令和5年	事 故 種 別								
			火災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害事故	機械事故	建物等による事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事故
合計	出動件数	19	0	8	2	1	1	0	0	0	7
	救助人員	24	0	9	2	5	0	0	0	0	8
消鯨 防ヶ 署沢	出動件数	8		5	1		1				1
	救助人員	8		6	1		0				1
消深 防 署浦	出動件数	5		3							2
	救助人員	5		3							2
岩 崎 分 署	出動件数	6			1	1					4
	救助人員	11			1	5					5

捜 索 活 動 状 況

(令和5年1月1日～令和5年12月31日)

番 号	月 日	場 所	年 齢 (歳)	性 別	出 場 人 員 (人)	概 要
1	3月11日 ～ 3月14日	深浦町大字田野沢	46歳	男	33名	11日17時12分、風合瀬沖2km地点でエンジン停止状態の無人船を地元漁師が発見。船持ち主家族へ連絡し本人へ連絡したが繋がらず消防へ通報されたもの。
2	3月15日 ～ 3月17日	深浦町大字深浦	78歳	男	23名	14日13時頃より外出し行方不明となり、警察より消防へ通報されたもの。
3	5月22日 ～ 5月24日	深浦町大字長慶平	79歳	女	38名	22日5時頃よりタケノコ採りの為、2名で入山し8時30分頃合流し再度入山。その後1名は9～9時30分頃下山したが行方不明者戻って来ず、消防へ通報されたもの。
4	5月31日	鱒ヶ沢町大字松代	78歳	男	10名	6時頃、1人で山菜採りで岩木山スカイライン西側から入山。その後、下山できなくなると妻に連絡。16時25分に妻から弘前消防へ通報されたもの。

通信・気象

119番



消防救急デジタル無線一覧表

令和6年4月1日現在

1. 通信所

設置場所	呼出名称	住所
鱒ヶ沢消防署	鱒ヶ沢消防	青森県西津軽郡鱒ヶ沢町大字舞戸町字鳴戸385-2
深浦消防署	深浦消防	青森県西津軽郡深浦町大字広戸字家野上107-3
岩崎分署	岩崎消防	青森県西津軽郡深浦町大字岩崎字松原51-7

2. 基地局

名称	住所	呼出名称	電力	実装周波数
大高山基地局	鱒ヶ沢町大字舞戸町字東阿部野36-12	鱒消大高山	10W	活動波1
岩坂基地局	深浦町大字岩坂字長谷野20-1	鱒消岩坂	10W	活動波2
大戸瀬基地局	深浦町大字北金ヶ沢字榊原172-5	鱒消大戸瀬	10W	主運用波1 ※1
深浦基地局	深浦町大字広戸字家野上107-3	鱒消深浦署	10W	統制波1～3
森山基地局	深浦町大字森山字山森平26-3	鱒消森山	10W	(統制波は切換方式)

3. 移動局

所属	局種別	呼出名称	電力	実装周波数
消防本部	車載型	鱒ヶ沢広報1	10W	活動波1 活動波2 主運用波1 ※1 主運用波2 主運用波3 主運用波4 主運用波5 主運用波6 主運用波7 統制波1 統制波2 統制波3
	車載型	鱒ヶ沢広報2	10W	
	車載型	鱒ヶ沢資材1	10W	
	可搬型	鱒ヶ沢可搬1	10W	
	携帯型	鱒ヶ沢携帯1～3	5W	
鱒ヶ沢消防署	車載型	鱒ヶ沢指揮1	10W	
	車載型	鱒ヶ沢指揮2	10W	
	車載型	鱒ヶ沢タンク1	10W	
	車載型	鱒ヶ沢タンク2	10W	
	車載型	鱒ヶ沢救急1	10W	
	車載型	鱒ヶ沢救急2	10W	
	車載型	鱒ヶ沢救急3	10W	
	卓上型	鱒ヶ沢移動10	10W	
	携帯型	鱒ヶ沢携帯10～24	5W	
深浦消防署	車載型	深浦指揮1	10W	
	車載型	深浦指揮2	10W	
	車載型	深浦タンク1	10W	
	車載型	深浦ポンプ1	10W	
	車載型	深浦救急1	10W	
	車載型	深浦救急2	10W	
	卓上型	深浦移動30	10W	
	携帯型	深浦携帯1	5W	
	携帯型	深浦携帯30～37	5W	
	岩崎分署	車載型	岩崎指揮1	10W
車載型		岩崎指揮2	10W	
車載型		岩崎タンク1	10W	
車載型		岩崎救急1	10W	
卓上型		岩崎移動50	10W	
携帯型		岩崎携帯50～55	5W	

※1 主運用波1＝青森県波

過去5年間の最多風向・平均風速・瞬間最大風速

(風速単位: m/s)

年別 \ 月別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
		令和1年	最多風向	西	西	南南西	南南西	南南西	南南西	南南西	南南西	南南西	東南東
平均風速	5.3		4.7	4.3	3.6	3.7	2.6	2.6	2.7	2.9	3.2	4.2	4.8
瞬間最大風速	12.4		10.4	10.7	8.9	9.1	8.3	7.1	8.4	8.1	8.7	10.3	11.8
令和2年	最多風向	西南西	西北西	北北西	西北西	南	北	北北西	南	北	北	北北西	北西
	平均風速	4.0	4.5	4.1	4.1	3.4	2.7	2.1	3.0	2.9	3.3	4.4	5.0
	瞬間最大風速	8.4	10.1	10.9	8.7	9.5	7.0	6.4	6.5	7.9	9.0	10.5	9.7
令和3年	最多風向	西	西	南南西	南南西	南南西	南南西	北	南南西	東南東	東南東	南南西	西
	平均風速	4.7	5.4	3.9	3.7	3.4	2.5	2.1	2.5	2.8	3.6	4.0	5.1
	瞬間最大風速	13.0	14.3	7.5	9.7	9.8	8.8	7.6	8.2	9.1	12.1	10.2	11.8
令和4年	最多風向	西	西	西	南南西	南南西	南南西	南南西	南南西	南南西	南南西	南南西	西
	平均風速	5.2	4.7	3.9	3.8	3.2	3.4	2.1	2.8	2.5	3.2	3.8	5.1
	瞬間最大風速	22.0	10.6	7.5	8.3	9.8	7.7	6.2	8.2	6.6	12.1	10.2	11.8
令和5年	最多風向	西	西	南南西	南南西	南南西	南南西	南南西	南南西	南南西	南南西	南南西	西
	平均風速	5.1	5.1	4.4	4.1	3.6	2.8	3.1	2.7	2.8	3.6	4.5	5.3
	瞬間最大風速	12.2	9.6	8.2	8.3	10.1	7.6	8.9	6.3	6.0	11.4	45.0	11.1

※気象庁アメダス観測(深浦)の公表値。

過去5年間の平均気温

(単位: °C)

月別 年別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
令和1年	0.3	0.8	4.6	8.4	15.3	18.2	22.5	24.1	20.5	14.7	7.0	3.1
令和2年	1.6	1.8	5.2	7.4	13.6	18.9	21.4	24.3	21.1	13.6	8.8	1.6
令和3年	-1.1	0.5	5.9	8.8	13.8	18.5	23.6	23.4	19.2	14.0	9.7	2.8
令和4年	-0.3	-0.1	4.1	9.9	14.7	17.4	23.4	22.9	20.1	13.4	9.6	2.2
令和5年	0.0	0.3	3.2	8.5	13.5	17.5	21.7	23.2	19.5	13.6	7.9	2.4

※気象庁アメダス観測(深浦)の公表値。

過去5年間の平均湿度

(単位: %)

月別 年別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
令和1年	70	70	69	68	72	81	86	87	80	82	71	76
令和2年	75	73	73	76	82	82	90	87	82	76	72	72
令和3年	71	73	73	71	82	84	86	87	80	79	75	76
令和4年	75	70	72	66	73	87	87	89	83	79	73	75
令和5年	70	69	67	69	76	82	85	83	80	74	70	70

※気象庁アメダス観測(深浦)の公表値。

過去5年間の最高最低気温

(単位: °C)

年別		月別											
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
令和1年	最高	7.0	8.7	12.9	20.9	26.7	24.0	30.5	31.5	29.8	22.4	17.7	12.1
	最低	-3.0	-7.1	-0.2	2.6	8.6	13.2	18.8	19.1	16.6	11.2	-0.8	-2.0
令和2年	最高	7.1	10.0	14.8	14.8	21.0	27.1	27.2	29.7	31.7	22.3	21.2	7.5
	最低	-1.7	-4.0	0.1	2.3	8.5	15.6	19.3	21.7	15.9	9.0	2.1	-3.3
令和3年	最高	7.2	9.7	14.0	17.1	22.8	26.8	31.6	30.7	25.3	24.4	19.1	11.1
	最低	-7.1	-5.6	-1.4	3.2	6.0	14.6	19.9	19.8	17.1	6.0	4.1	-6.9
令和4年	最高	5.7	6.5	14.8	18.8	22.8	26.8	31.6	30.7	26.7	24.4	19.5	11.1
	最低	-5.3	-4.3	0.2	5.0	8.8	12.4	20.9	19.9	15.8	10.2	2.3	-2.7
令和5年	最高	10.7	9.2	16.2	19.7	22.2	25.1	29.5	33.4	29.7	22.2	23.3	14.4
	最低	-8.3	-5.4	2.1	3.6	5.3	15.4	19.5	24.8	16.7	8.9	-0.6	-3.5

※気象庁アメダス観測(深浦)公表値。

消 防 団



構成町の消防団組織

鱒ヶ沢町長				深 浦 町 長			
鱒ヶ沢町消防団 (定数 3 8 5 名)				深浦町消防団 (定数 4 0 0 名)			
鱒ヶ沢町消防団長				深浦町消防団長			
分団数	6 分 団			分団数	2 2 分 団		
車両数	ポンプ車	1 台		車両数	ポンプ車	3 台	
	小型動力ポンプ積載車	35 台			小型動力ポンプ積載車	21 台	
	軽自動車	23 台			消防団広報車	1 台	

構成町の消防団長等

(令和6年4月1日現在)

区 分	鱒 ヶ 沢 町		深 浦 町	
職 名	氏 名	就任年月日	氏 名	就任年月日
団 長	富田 名重	令和1年9月22日	西崎 昭一	令和3年3月31日
副 団 長	相馬 良二	平成27年7月1日	野呂 克教	平成26年3月31日
	今野 道義	平成30年9月27日	山正 幸雄	平成26年3月31日
	石田 義弘	令和1年10月5日	藤田 光一	令和3年3月31日
	神 信義	令和4年9月22日		

在職年数別消防団員数

(令和6年4月1日現在)

町 別	年 数							計
	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	
鱒ヶ沢	25	58	62	63	35	36	39	318
深 浦	45	63	54	47	39	48	35	331
計	70	121	116	110	74	84	74	649

年 齢 別 消 防 団 員 数

(令和6年4月1日現在)

町 別	年 齢 別																							団 員 数	平 均 年 齢	
	18才 以下	20才 以下	22才 以下	24才 以下	26才 以下	28才 以下	30才 以下	32才 以下	34才 以下	36才 以下	38才 以下	40才 以下	42才 以下	44才 以下	46才 以下	48才 以下	50才 以下	52才 以下	54才 以下	56才 以下	58才 以下	60才 以下	62才 以下			65才 以上
鱒ヶ沢	0	1	0	1	3	3	6	4	13	8	17	21	16	17	21	28	19	21	15	18	20	12	29	25	318	49.9
深 浦	3	1	0	2	7	8	9	13	9	14	18	14	23	24	21	23	23	18	22	9	19	17	16	18	331	47.2
計	3	2	0	3	10	11	15	17	22	22	35	35	39	41	42	51	42	39	37	27	39	29	45	43	649	48.5

歴 代 団 長

鱒ヶ沢町

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	安田 慶治	昭和30年 9月26日	昭和39年 5月10日
二代	富田 重次郎	昭和39年 5月30日	昭和39年 6月30日
三代	滝 淵 深	昭和39年 7月 1日	昭和45年10月28日
四代	小林 慶一	昭和45年12月 1日	昭和46年 9月21日
五代	富田 重次郎	昭和46年 9月22日	昭和58年 6月16日
六代	新保 良三	昭和58年 6月17日	昭和62年 9月21日
七代	須藤 八重太郎	昭和62年 9月22日	平成11年 9月21日
八代	長谷川 光治	平成11年 9月22日	平成20年11月 4日
九代	工藤 清三	平成20年11月 5日	平成25年12月 4日
十代	工藤 幸弘	平成25年12月 5日	令和 1年 9月21日
十一代	富田 名重	令和 1年 9月22日	現 在

深 浦 町

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	長谷川 千代作	昭和31年 8月23日	昭和39年 8月22日
二代	山下 吉益	昭和39年 8月23日	昭和43年 8月22日
三代	長谷川 千代作	昭和43年 8月23日	昭和47年 8月22日
四代	福沢 正雄	昭和47年 8月23日	昭和51年 8月22日
五代	中原 圭治	昭和51年 8月23日	昭和63年 8月22日
六代	西崎 保	昭和63年 8月23日	平成 8年 8月22日
七代	福澤 光夫	平成 8年 8月23日	平成21年 3月30日
八代	角谷 喜春	平成21年 3月31日	令和 3年 3月30日
九代	西崎 昭一	令和 3年 3月31日	現 在

階 級 別 消 防 団 員 数

(令和6年4月1日現在)

階級別 町別	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	副 部 長	班 長	団 員	計
鯨ヶ沢	1	4	10	5	38	45	70	145	318
深 浦	1	3	26	23	23		77	178	331
計	2	7	36	28	61	45	147	323	649

消 防 団 員 の 報 酬

(令和6年4月1日現在)

階級別 町別	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	副 部 長	班 長	団 員	年間総支給額
鯨ヶ沢	82,500	69,000	50,500	45,500	37,000	37,000	37,000	36,500	12,012,340
深 浦	82,500	69,000	50,500	45,500	37,000		37,000	36,500	12,846,000

消防団員の出動手当

(令和6年4月1日現在)

区 分 町別	火 災	風 水 害	警 戒	訓 練	そ の 他
鯨ヶ沢	1,800	1,800	1,500	1,500	1,300
深 浦	1,500	1,500	1,000	1,000	1,500